

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30,31	医療職、各専門職との連携をより強化し、健康面や医療面の安心につなげる。	日常の関わりから身体状態の異常を早期に発見し、医療職に報告相談して、適切な医療を受けられるように支援する。	日常の関わりから普段との様子に違いがないか観察する。午前午後のバイタル測定時、三度の食事時、午前午後のおやつ時の計7回は更に意識して状態に変化がないか観察する。そして異常に気付いたら、直ちに医療職へ連絡をして指示を仰ぐ。	3ヶ月
2	49	戸外の本人の行きたい所へ外出する機会を増やしていく。	一人ひとりの希望を把握し、家族や地域の人々の協力をいただきながら、安全に留意して外出する機会を設けていく。	普段の関わりから各利用者の希望を把握する。散歩や日光浴、草取り等、日常生活の中に施設外へ出る機会を取り入れる。計画を立てて、本人の行きたい所へ外出する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。